

1 応募団体に関すること

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

■ 業務概要

- 1 青葉区の地区センターなど10施設の指定管理者として、適切な施設の管理運営と施設の利用促進による地域住民のふれあいを図ります。
- 2 音楽・絵画・工作教室など文化芸術の振興、青少年の健全育成などの事業を企画し、地区センターや区民文化センターなどの身近な施設での開催を通じて市民・区民の芸術文化の振興をすすめています。
- 3 学校コミュニティハウスの管理では、常に学校長と連携をとって、地域の集会や学習活動の一翼を担っています。
- 4 屋外イベントや少年サッカー・少年野球に利用するスポーツ公園の管理も行います。
- 5 自治会町内会の会議の支援などを始め、民生委員、青少年指導員など地域の青少年・高齢者などを支える団体と協力し、地域社会の健全な発展に向け事業を行っています。



■ 経営方針

公益社団法人横浜市民施設協会は、地域で活動する団体および個人を社員として設立した団体です。

法人の事業目的の柱として、公共施設の管理運営、文化芸術の振興、自治会活動の支援、青少年の健全育成などを掲げ、快適な地域社会の健全な発達に寄与することを経営理念としています。

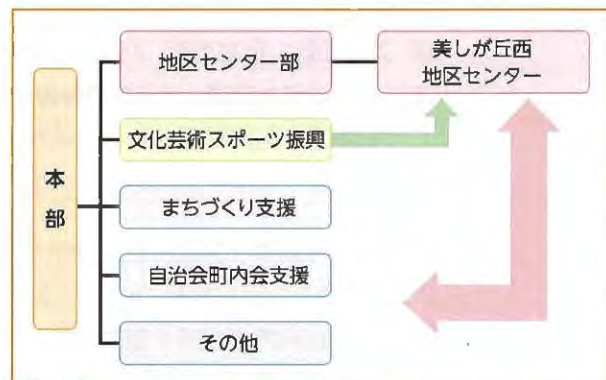
地域の抱える様々な課題に積極的に寄り添い、社会的信用を維持・向上するため、日々、工夫と改善を重ね、活動しています。

イ 応募団体の業務における美しが丘西地区センター指定管理業務の位置づけ

美しが丘西地区センターは、青葉区が誕生した平成6年11月にオープンし、区内6地区センターの中でも一番利用者数の多い施設です。

美しが丘西地区センターは、地域に開かれ、気軽に利用していただくことでコミュニティづくりの拠点としての役割を担います。また、子育て、青少年、高齢者などさまざまな対象に向けた自主事業を企画実施し、住民同士のつながりづくりや地域課題の解決に貢献していきます。

また、近隣の山内地区センターや美しが丘地域ケアプラザ、すすき野コミュニティハウス等と連携し、多様なニーズに対応した事業を展開していきます



ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

当法人は、横浜市青葉区の下表17施設、合計で年間100万人を超える方々（平成30年度実績）にご利用いただいています。

管理運営している施設名	業務開始年月	業務区分
地区センター 4館 山内、若草台、美しが丘西、奈良	平成 7年 4月 他	指定管理
単館型コミュニティハウス 3館 青葉台、在田西、在田	平成11年 5月 他	指定管理
美しが丘公園こどもログハウス	平成 5年 4月	指定管理
新石川スポーツ会館*1	平成 7年 4月	指定管理
青葉区民文化センター（フィリアホール）	平成25年 4月	共同指定管理
学校併設型コミュニティハウス 6館 鴨志田、さつきが丘、山内、桂台、すすき野、みたけ台	平成 7年 4月	委託
青葉スポーツプラザ*2	平成26年12月	委託

*1 テニス、バトミントン、卓球等のスポーツができる施設

*2 少年野球、少年サッカー、ソフトボール等のスポーツができる屋外施設

2 美しが丘西地区センター管理運営業務の基本方針について

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

地区センターは、市民活動・学習や発表の場としての身近な地域の拠点であり、区政運営方針にある「人と地域のつながりづくり」といった目標達成に向けた「誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまち」「さまざまな人や地域の活力を高めるまち」「特色を生かして魅力を高めるまち」などを実現する場でもあります。市民ニーズが多様化・個別化する中、自立的に展開する市民の活動をハード・ソフトの両面からサポートするとともに、地域特性を把握し、青葉区の高齢者・障がい者・子育て世代への支援や地域活性化対策等、様々な地域戦略の一端を担う役割を積極的に果たします。

イ 美しが丘西地区センターを取り巻く地域特性、地域ニーズ

地域特性

地区特性は二極化／生産年齢人口が減少傾向
昭和40年代以降開発が進んだ、戸建て住宅・マンションの混在するエリアで、高齢化の進むすすき野地区と、子育て世代が多い美しが丘西地区とがあります。生産年齢人口は区平均マイナス4%と減少傾向。周辺には、農業専用地区や歴史的的文化財なども点在しています。

地域ニーズ

- ①高齢化が進む中での、孤立させない地域づくりや、身近な健康づくり・活動と交流の場の提供
- ②子育て世代・共働き世代を応援する環境づくり
- ③暮らしに役立つ情報提供や相談窓口を増やす
- ④地域と連携した防犯・防災・感染症対策の取組
(令和元年度青葉区区民意識調査等より)

地域の特性・ニーズを踏まえた運営の考え方

- ①高齢の方や障がいのある方なども含め、誰もが孤立せず生き生きとした日常を送れるよう、シニア向けの「健康体操」、ケアプラザ共催の「からだチェック測定会」、管理栄養士による「健康寿命を延ばす簡単料理教室」等、市民同士の交流や自立した活動につながる多様な自主事業を開催します。
 - ②子育て世代・共働き世代が安心して子育てができ、有意義な情報交換等ができる環境を作るため、土日に親子で参加できる事業や、放課後や夏休み等に小中学生が参加できる事業の充実を図ります。
 - ③1人でも参加しやすい、ロビーコンサートやロビーカフェ等の事業の実施を検討します。
 - ④地域と共に防災研修・訓練に取り組み、発災時の協力体制を整えていきます。
- 以上の事業等は、コロナ禍の中で、換気・消毒・ソーシャルディスタンスに特に留意して行います。

ウ 公の施設としての管理・個人情報保護等法令遵守体制

■ 施設管理及び法令遵守の基本的対応

横浜市地区センター条例に基づき、地域の方々が気軽に気持ちよく、安全・安心に施設を利用していただけるよう、公平・公正で満足度の高いサービスを提供していきます。笑顔で明るく丁寧な対応に加えて、コンプライアンス・人権の尊重に努め、地域ニーズに的確に対応した良質なサービスや事業を進めていきます。

個人情報保護等法令遵守の取組については、横浜市民施設協会として「倫理規程」「個人情報保護規程」「公益通報者保護規程」「コンプライアンス規程」等を定め、法令の遵守及び不正行為の未然防止・早期発見と是正に努めています。

■ 個人情報保護の体制及び取組

個人情報の保護に関する法律等に基づき、横浜市民施設協会が「個人情報保護規程」を制定するとともに、法人として個人情報の適切な管理運用を行うため、事務局長を「個人情報保護総括責任者」とし、各施設の館長を「個人情報保護運営責任者」に任命しています。具体的な事例に基づく検討や話し合いを通じて、個人情報保護の重要性についての意識を高めるとともに、「美しが丘西地区センター個人情報保護マニュアル」により、個人情報の適正な取扱の徹底を図っています。

また、「個人情報取扱特記事項」第12条1項に基づき、「横浜市個人情報に関する条例」等の内容を十分理解できるよう、全職員を対象に、個人情報保護に関する研修を毎年必修で行っています。

3 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

■ 職員の人員体制

館長以下常勤職員3名と午前・午後・夜間の各班2名が隔週交代で勤務するコミュニティスタッフ（計12名）、クリーンスタッフ（2名）による安定的かつ効率的な組織体制とします。館長以下常勤職員は早番（8:40～16:40）、遅番（13:10～21:10）のローテーション。コミュニティスタッフは隔週ローテーションで午前（8:45～12:55）、午後（12:50～17:00）、夜間（16:55～21:05）のそれぞれ2名体制です。クリーンスタッフは週交代の1名体制（8:20～11:30）です。また、毎月第三火曜日は施設の点検・清掃のため休館とし、日頃一堂に会することが難しい全職員によるミーティングを開催して、情報の共有、スケジュールの確認、研修等を行っています。

	午前（8時45分～12時55分）	午後（12時50分～17時）	夜間（16時55分～21時05分）
平日 （月～土曜日）	館長又は常勤職員（早番1人、遅番1人）		
	午前 スタッフ2名 クリーンスタッフ1名	午後 スタッフ2名	夜間 スタッフ2名
日・祝日	館長又は常勤職員（1名～2名）		
	午前 スタッフ2名 クリーンスタッフ1名	午後 スタッフ2名 夏季は日・祝日18時閉館	

職 種	人	業務内容
館 長（常勤）	1	管理運営の総括責任者、地元・関係機関との調整、人材育成、日常業務
常勤職員	2	館長補助、庶務、小口現金・利用料金管理、自主事業、図書管理
コミュニティスタッフ（時給職員）	12	窓口対応、施設の点検等日常業務、自主事業の補助、図書貸出等
クリーンスタッフ（時給職員）	2	館内外の清掃、施設の点検

■ 美しが丘西地区センターの人材活用の考え方

1 増加する利用者数や、多様化する利用者ニーズに対応し、地域・利用者との信頼関係を構築する

- ・今後ますます増大かつ多様化する利用者ニーズへの的確な対応、より良いサービスの提供、利用者の安全の確保等に配慮しつつ、無駄を省いた最大限の効果を発揮できる体制の維持に努めます。
- ・IT等の活用により、人材の効率化、省力化を図り、さらなるサービスの向上に努めます。
- ・地域の会議、行事、イベントに職員が可能な限り参加するなど、積極的に地域へ出向き、地域との信頼関係を構築していきます。

2 接遇面でのさらなる向上に努め、繰り返し足を運んでいただける魅力ある地区センターを実現する

- ・利用者アンケート結果で「とても感じが良い」「感じが良い」が計96%（令和2年度）という接遇面の高評価をいただいております。これを維持し更に利用者にご満足いただけるよう、接遇面の対応を一層向上させます。
- ・協会独自の『接遇ハンドブック』を活用するほか、「サービス接遇検定」2級の資格取得を基礎として、OJTによる職員チーム全体の接遇面のレベルアップを図ります。

■ 法人全体による万全な支援

- ・横浜市民施設協会が管理運営している様々な施設のノウハウを館長会議やリモート会議などを活用して、迅速に質の高いサービスを提供します。
- ・退職等で欠員が生じた場合には、適材適所の人材を迅速に補充するなどの柔軟な対応を取ります。
- ・各々の職員が持つ知識や技術を効果的に活用し、利用者満足度の向上や、職員の一層の資質向上に努めます。

3 組織体制

イ 職員研修計画

■ 職員育成の基本的な考え方

- 1 美しが丘西地区センターを、誰もが、気軽に気持ち良く利用していただくと同時に、引き続き利用したいと思っていただけるような公平・公正で良質のサービスを提供することが施設運営の基本と考えています。そのためには、すべての職員が、「利用者に好感を持っていただける接遇」と「施設運営にあたっての基礎的な業務知識と技能」を有することが不可欠です。

様々な機会を捉えて、計画的に研修を実施し、施設内で迅速かつ的確に共有できるよう取り組んでいきます。

- 2 青葉区区政運営方針も基本目標「住みつづきたい・住みたいまち 青葉の実現」に向け「人と地域のつながりづくりの推進」に取り組み地域活動の活性化を図ることがあげられています。市民ニーズが多様化、複雑化する中で、地区センターが地域の活動拠点として「地域のコミュニティづくり支援」といった役割を担っていくためには、設置目的を正しく理解し実践していくことが益々重要になります。施設協会として、研修や自己啓発の環境を整備し、職員の育成に取り組んでいきます。

■ 職員研修計画の内容

1 職場内教育 (OJT)

- (1) 接遇研修 (年1回) ……外部講師を招き接客の実践的スキルを磨く
- (2) 接遇研修 (随時) ……法人独自の「接遇ハンドブック」を反復習得、「サービス接遇検定資格」の活用
- (3) 人権啓発研修 (年1回) ……市職員などを講師に招き事例検討を交えて実施
- (4) 個人情報保護研修 (年1回) ……事例検討と討議により実践的に学習
- (5) 防災訓練、AED取扱研修、防災設備研修 (年2回以上) ……消防職員や専門業者を講師として実施
- (6) 地域コーディネーターの養成研修

2 職場外教育 (OFF-JT)

- (1) 新入職員教育 (採用時) ……接遇研修、職務基礎教育等
- (2) 管理者教育 (年1回) ……管理者の知識・マネジメント研修等
- (3) 職務研修 (年1回) ……労務・経理研修、企画研修等
- (4) 安全衛生教育 (年1回) ……衛生管理者を中心に計画的に実施
- (5) 他施設見学 (随時)
- (6) 図書の選定・展示方法の研修 ……山内図書館等の協力により実施
- (7) 認知症サポーター研修 ……職員全員が必須受講
- (8) 地域コーディネーター養成研修 ……職場内研修にフィードバック

法人オリジナル「接遇ハンドブック」



AED 取扱研修



3 自己啓発助成 (随時)

資格取得、通信教育、セミナー参加等、自己啓発に対する費用を助成

※自己啓発研修にかかる費用の助成 (令和2年度実績)

簿記2級 (1名)、衛生管理者 (1名)、メンタルヘルスマネジメントⅡ種 (3名)、公益法人会計検定試験3級 (2名)

4 その他

職員個々の知識・技能を把握し、職員が自主事業の講師を務めたり、自主事業の企画に生かしたりして、人材育成を図ります。

3 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

■ 地域と連携した防災への取組 ～ 共助活動の支援拠点として

- ・当館は、青葉区防災計画上の位置づけは特にされていませんが、大規模災害時に地域の皆さまや帰宅困難者が一時的に立ち寄ることも考えられます。**区役所と連携**しながら求められる役割を担うと同時に、飲料水やトイレの利用など、利用可能なサービスを積極的に提供します。連合町内会長が理事・社員になっている当法人の特性から、**地域の主体的な活動**も活かしていきます。
- ・避難所防災訓練にも積極的に参加し、地域の皆さまの共助活動の場として有効に利用いただけるよう配慮していきます。
- ・自動販売機は、災害時に停電でも無料で取り出すことが可能な機能を備えたものを引き続き設置します。

■ 緊急時（災害、事故、事件、故障）の対応計画

事故の未然防止や発災時に迅速で適切な対応を取るためには、日頃の備えとしての日常点検や必要なマニュアルの整備、またスタッフミーティング時での確認、さらには関係機関を交えた訓練を重ねることが重要です。「いざ」という時に職員・スタッフ一人ひとりが迅速・適切に対応できるよう、次のような取組を進めます。

1 「緊急時連絡網」の整備

緊急時に、館と法人事務局をはじめ青葉区・警察・消防等関係機関を含めた連絡が迅速に行われるよう、緊急連絡リスト及び対処方法を図示した資料を作成し、事務室内に掲示するほか、各人が携帯しています。毎月の職員ミーティング時に全職員で内容を確認しています。

2 「緊急時対応マニュアル」の整備

緊急時は、まず「利用者」、次に「職員」の安全確保、さらに近隣の住民の安全を考慮するという方針のもと、下の緊急時の対応フロー図内の「危機管理対策の基本方針」の項目ごとに、各施設に応じた緊急時対応マニュアルや消防計画を作成し、毎月の職員ミーティング時に全職員で内容を確認しています。

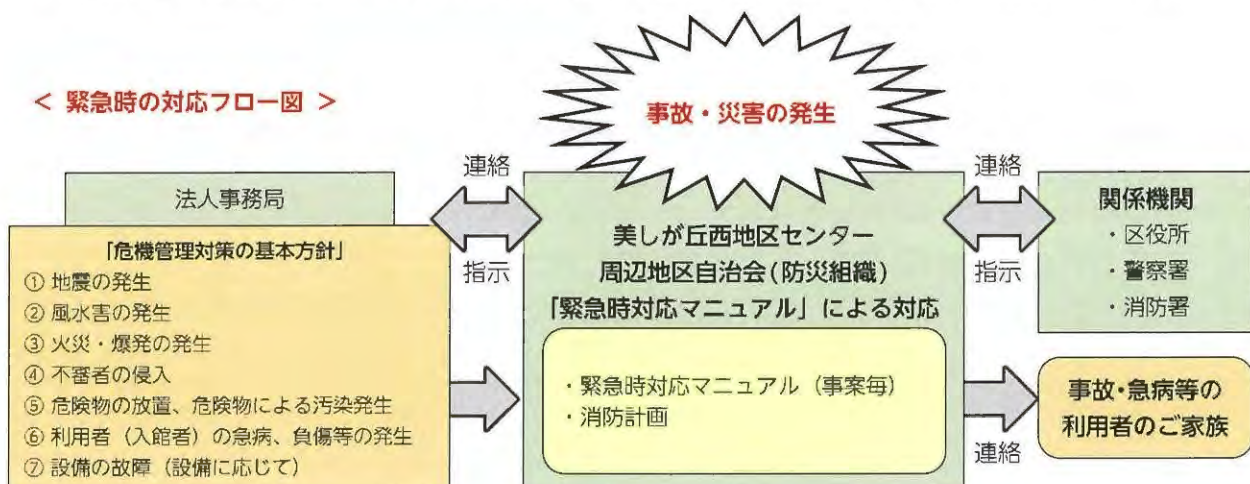
3 遅滞なく報告・相談

- ・施設内での事故や急病人が発生した場合は、適切に初期対応を取るとともに、館から「事故連絡票」を使用して法人事務局及び青葉区担当課へ速やかに報告します。必要な事後対応は、館と法人事務局で相談の上、青葉区と協議します。
- ・館の利用に重大な影響が予想される事故等が発生した場合は、区との協議と並行して利用者にお知らせするとともに、協会理事長やセンター委員会の代表者に連絡をとり、今後の地域への対応を相談します。

4 予防策

- ・発災時の消火訓練・通報訓練・避難訓練等、緊急時を想定した訓練を、来館者も交え実施します。
(かながわシェイクアウト運動への参加等)
- ・感染症の予防など事前対応型の取組を重視しつつ、発生時には迅速・適確に対応する体制を確立します。
- ・防犯カメラによる監視や、館内外の見回りを実施することにより、犯罪等の未然防止を図ります。
また、いざという時に備え、受付と事務所内に、警備会社に直結する防犯ブザーを設置してあります。
- ・AEDを常備し、定期的に取り扱研修を行っています。
- ・法人の運営実績の中で積み上げてきた「事故事例集」を職場研修等で活用し、事故の未然防止に努めます。

< 緊急時の対応フロー図 >



4 施設の運営計画

ア 設置理念を実現する運営内容

当施設は、「地域住民が自主的に活動し、相互交流を深める場」であるという条例の趣旨に沿い、「あつまる・つながる・笑顔になる」施設運営を進めます。そして、青葉区区政運営方針にある「人と地域のつながりづくり」に向け、地域の活動団体等との連携により「地域コミュニティの醸成」、「地域の連携強化」に貢献できる、有意義で身近な場づくりを目指します。

1 世代を超えた地域の仲間づくり・世代間交流

子育て・健康づくり・学習・趣味の場として、また、サークル同士の交流や、世代を超えた交流の場となるイベント（サークル体験会、ロビーカフェ等）を開催し、仲間づくりの輪をひろげます。

2 地域活動の支援

地域団体や近隣の学校・福祉施設等との交流を促進し、共に事業を展開できる関係づくりをさらに進めるとともに、今後も引き続き、地域の様々な活動を支援していきます。

イ 利用促進策

■ 多様な広報媒体による PR、地域課題への支援

1 多様な広報媒体による PR や情報提供の強化

自治会・町内会等の公益社団法人構成団体等を通して、イベントチラシ・地区センターだよりの発行と活用、地域の会合や小・中学校校長会での説明、ホームページ、広報よこはま、地域の放送局や SNS（Twitter・Instagram）、自主事業参加者の口コミなど、様々な手段を活用して自主事業等の PR をしていきます。

2 地域課題に対応したイベント、事業の実施

世代を超えた交流の場となる「地区センターまつり」などのイベント、超高齢社会に対応した健康づくり・フレイル予防などの講座や、子育て支援につながる親子講座、災害への備えのための防災関連の講座など、地域で関心の高いテーマについて関係団体や地域の方々と連携して実施し、地域課題の解決に向けた支援を進めます。

■ 稼働率アップの取組

- ・接遇の向上と清潔な環境整備に努め、何度でも気軽に立ち寄りたくなるような施設を目指します。
- ・自主事業の事後グループに優先利用を認め、稼働率アップとサークルの支援・育成を図ります。
- ・低稼働率の時間帯に、高齢化社会に対応した自主事業（健康体操等）を実施します。
- ・低稼働率の料理室を、会議などにも利用できるよう、ルールを変更します。
- ・当日の部屋の空き情報は、リアルタイムに Twitter でお知らせします。「Twitter でお知らせ」を継続することで、着実にフォロワー数も増加しています。
- ・個人での部屋の利用について、予約方法を緩和していきます。

■ サービス向上の取組

- ・コロナ禍において現金の取り扱いを減らし、利便性を深めるためキャッシュレス決済の導入を進めます。
- ・利用者アンケート等で、要望の多い備品の優先整備に努め、利用の満足度を高めていきます。
- ・引き続き、夏季期間の日曜・祝日の開館時間を午後6時まで延長します。
- ・地域団体（自治会・老人会等）の会合などに計画的な利用を確保するため、優先利用を進めていきます。
- ・個人での部屋の利用について、一週間前より予約ができるよう変更します。1人で利用する場合でも予定が立てやすくなります。

■ 図書コーナーにおける図書の充実と読書環境向上の工夫

- ・希望図書は予算の範囲内で積極的に購入していきます。また、図書の寄贈を積極的に募ります。
- ・スタッフのおすすめ本の紹介、季節やイベントに合わせた本の展示、夏休み読書スタンプラリーなど、子どもたちが読書に親しめる機会を増やし、図書利用目的の来館者の増を目指します。

4 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について

■ 基本的な考え方

現行の利用料金は平成17年7月から実施され、利用者に広く周知・定着しているため、現行料金を継続していきます。

室名	1コマ料金 (3時間)	2時間料金	1時間料金	備考
小会議室	420円	280円	140円	
中会議室	1,200円	800円	400円	
音楽室	1,230円	820円	410円	
和室	870円 1/2面 420円	580円 1/2面 280円	290円 1/2面 140円	
料理室		660円	330円	1コマ 2時間単位
体育室	1,860円 2/3面 1,230円 1/3面 600円	1,240円 2/3面 820円 1/3面 400円	620円 2/3面 410円 1/3面 200円	

■ 部屋の使い方からの利用率の向上について

1 利用時間の柔軟な運用

ご利用は原則3時間単位ですが、前後の1時間は延長利用も可とし、また、同日中に同部屋を利用する場合は2コマまで1件として予約を受け付け、部屋の有効利用を図ります。

当日の空き室の利用は団体でも個人でも、1時間単位でも利用できます。

2 個人利用の拡充

団体利用が原則のため、個人の部屋の利用は当日のみ受けていますが、利用日の7日前まで個人利用の予約を受け付けるように変更し、利便性を向上させます。

3 備品の整備

利用者のご意見を踏まえ、利用者ニーズに合った設備・備品の充実に努めます。

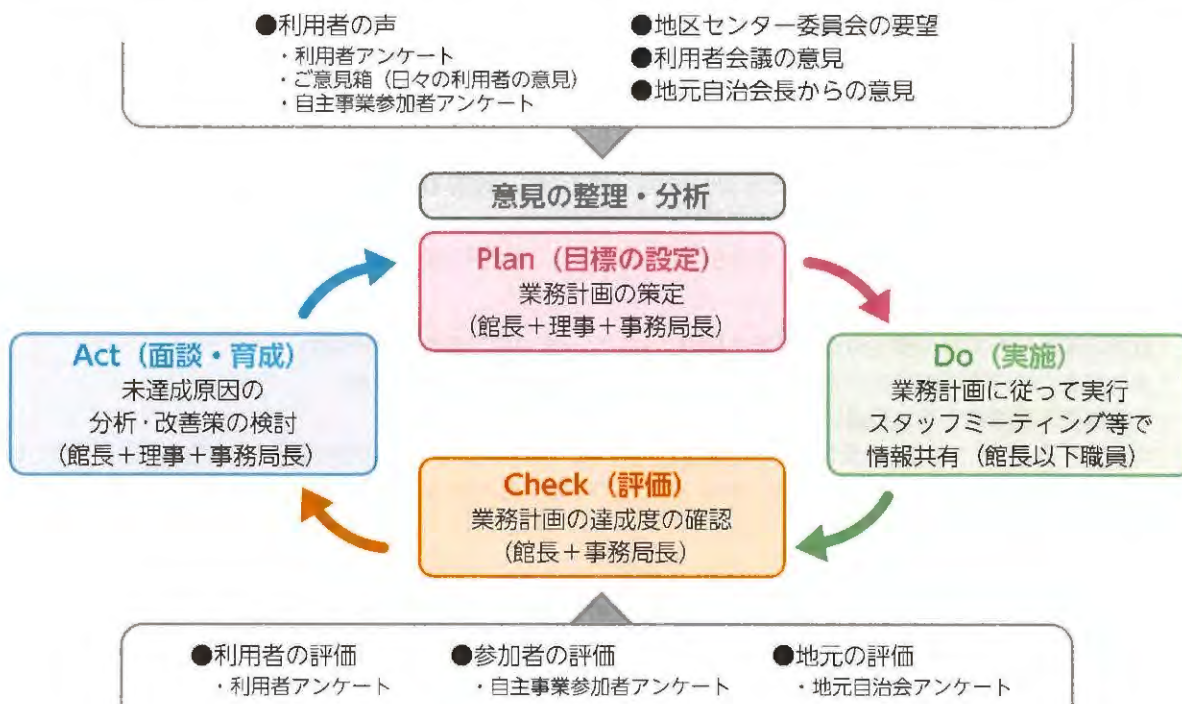
(実施例) ○和室の畳替え・襖張替え ○バレーボールの支柱を軽いものへ交換
○会議室の机の買替 ○会議室用の鏡の購入

4 施設の運営計画

エ 利用者等ニーズの把握と運営への反映

PDCAサイクルを意識した施設運営

地区センター委員会や利用者会議、利用者の声、地元自治会長からの意見を反映した施設運営を行います。



オ 利用者サービス向上の取組

■ サービス接遇検定資格]を基礎としたCS(顧客満足)・CD(顧客感動)アップの取組

- ・文部科学省が後援する「サービス接遇検定」資格の取得を進め、接遇のレベルアップを図ります。
- ・お客様と共感できる職員を育成することにより、CS(顧客満足)から更に一段上のCD(顧客感動)を目指して、より充実したサービスを提供していきます。

■ 利用者サービス向上のための多様な取組

- ・会議室等に無料の無線LANを提供できる環境整備を進めます。
- ・夏季期間の日曜・祝日の開館時間を午後6時まで延長し、利用者の活動時間に対応します。
- ・ロビーの大型モニターを使用し、大きなスポーツイベント等をパブリックビューイングで楽しんでいただきます。また、災害時のニュースや情報番組を視聴できるようにし、必要とされる情報提供を行います。
- ・中庭の植栽にボランティアの協力により当館のシンボルであるバラを育成し、開花時期にバラ園として公開し、地域の皆さんに楽しんでいただいています。さらに、開花時期が過ぎても、皆さんが各地で撮影されたバラの写真を「バラの写真展示会」として展示し、喜ばれています。
- ・高齢者や障がい者、乳幼児連れの方、外国人など、困っている人がいたらすぐ行動できるやさしい「こころづかい」の受付ができるよう、ユニバーサルマナー検定受講者による職員研修を実施します。
- ・認知症の方への適切な対応ができるよう職員全員が認知症対応研修(認知症サポーター養成講座)を受講します。

カ ニーズ対応費の使途について

- ・利用料金収入の約3分の1を目途として、利用者の使用する備品・消耗品の購入、修繕などに経費を支出していきます。具体的な使途については、利用者会議・利用者アンケート・「お客様の声」の意見を参考に偏りのないよう執行していきます。
- ・高齢者や子育て世代を意識した対応も重点的に行い、利用者満足度の向上を図ります。

4 施設の運営計画

キ 本市重要施策に対する取組

■ 「人生100年時代を見据えた健康づくり」の取組

「青葉かがやく生き生きプラン」(第4期青葉区地域福祉保健計画)に沿って、多世代にわたる地域の方々の健康づくり・生きがいづくりや、健康寿命を延ばす取組・活動を積極的に進めます。

- ・様々な健康づくり教室の開催(ヨガ、エアロビクス、ピラティス等)
- ・健康ウォーキング～歩きながら歴史を学ぶ「青葉歴史探訪」や、ケアプラザと共催の「わがまち探訪」開催
- ・職員全員が認知症対応研修を受講し、オレンジリングを身につけ、認知症サポーターとして行動

■ 子育て世代・共働き世代の応援

- ・親子で参加できる事業(「親子リトミック」「まほうのとびら(おはなし会)」「英語であそぼう」など)の開催
- ・プレイルーム等を活用し、子育て中の親子に交流の場を提供
- ・放課後や、学校の長期休暇中の小・中学生参加の事業や、世代間交流事業の充実

■ 障害がい者支援・人権尊重

- ・近隣の障がい者福祉施設への活動場所の提供、センターまつりでの作品販売協力
- ・人にやさしい介護の取組として、介護施設と協同で介護講座等の事業を実施
- ・人権尊重の意識向上を、接遇研修や職場研修の中で徹底
- ・やさしい「こころづかい」の受付対応への取組として、ユニバーサルマナー検定受講者による職場研修を実施します。
- ・視覚障がい者を始め誰もがアクセスしやすい「ウェブアクセシビリティ基準」に適合したホームページの作成

■ 環境への配慮

- ・「ヨコハマ3RMプラン」によるルート回収への参加、エコキャップ運動、マイボトルスポット、インクカートリッジ里帰りプロジェクト、あおばりユース文庫、館内照明のLED化などに積極的に取り組み、環境問題への市民意識の向上と、SDGs(持続可能な開発目標)の中の複数の重要課題である「環境負荷の軽減」に貢献

■ 地域経済の活性化

- ・横浜市中企業振興基本条例の趣旨を尊重し、修繕・工事などの発注や物品・役務の調達にあたり、原則として地元を中心とした市内中小企業へ優先発注

■ 地域文化振興

- ・地域の伝統行事(保木薬師の里帰り等)、地域の歴史をめぐる「わが街探訪」などを自主事業として開催するとともに、地域・学校のサークル活動などに対して、施設のまつりやイベントでの発表の場を提供

■ 読書活動の推進

- ・青葉区読書活動推進目標に基づき、地域の皆さんに多くの本に親しんでいただくため、毎月スタッフのおすすめ本を紹介したり、本を探しやすくするための書棚の整備を実施
- ・朗読会、読み聞かせ会、夏休み読書スタンプラリー等の事業を開催
- ・法人の管理運営施設内で独自に図書取次サービスの実施を検討

■ 青葉区内の大学や学校との連携

- ・大学のサークル活動の学生に、館の自主事業への参加・協力を要請
- ・館周辺への花壇設置等について、近隣の小中学生に手伝ってもらえるよう、日頃から声掛けに努力
- ・近隣小学校の「町探検」では、小学生にもわかりやすいパンフレットを準備して受け入れ
- ・近隣中学校の職場体験を、積極的に受け入れ

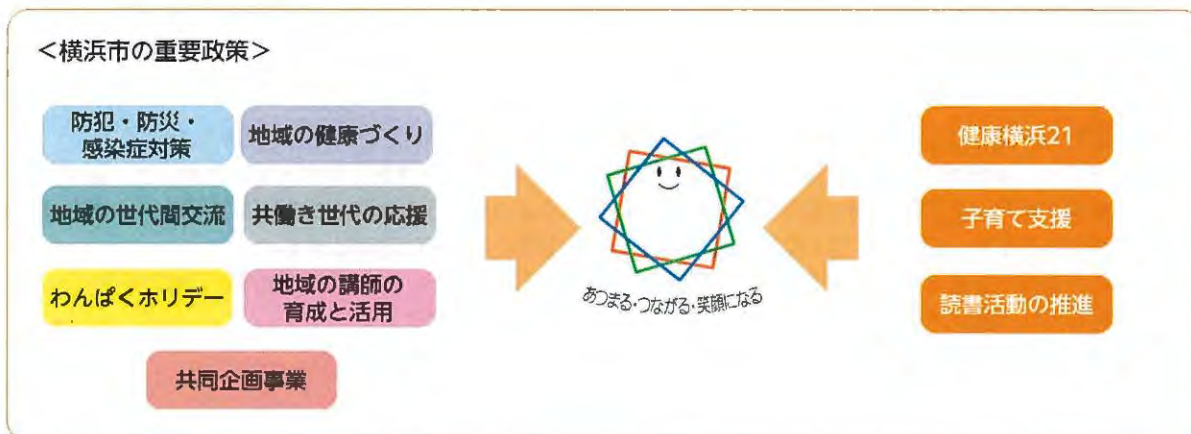
■ 情報公開

- ・ホームページで法人の基本情報、地区センター委員会や利用者会議の議事概要、ご意見箱の声に対する回答などを公表
- ・事業計画・事業報告などを受付に備え付け、常に最新情報を閲覧できるように更新

5 自主事業計画

■ 基本的な考え方

- ・自主事業の目的は、幅広い世代を対象に、それぞれの層に応じた内容で誰もが気軽に参加できる機会を設けることにより、新しいコミュニティ育成（サークル活動）の支援をすることです。
- ・そのため、利用者ニーズを把握し、地域の特性や課題に対応した事業を実施していきます。
- ・併せて、横浜市の進める重要施策「健康横浜21」「子育て支援」「読書活動の推進」などの推進を支援する取組を拡充していきます。



目的	内容・実施方法	具体的な事業
防犯・防災・感染症対策への取組	防犯・防災や感染症予防に役立つ講座を地域の自治会と連携して開催。	救命講習・防災食作り、不審者対応訓練、感染予防対策講座
高齢化に対応した地域の健康づくり	地域の高齢者施設や、管理栄養士・体力づくり支援士等の協力で、健康に関する講座を開催。	シルバー健康体操、歌って健康口腔ケア、民謡サロン
地域の世代間交流	地域の子ども会や、ボランティアグループ・野菜の生産者などの協力で開催。	地区センターまつり、映画上映ローズカフェ、保木薬師の里帰りスマホレッスンwith中学生
共働き世代の応援	増加する共働き世代を応援する事業を実施。	ランラン・ランチ@美西
共同企画事業	横浜市民施設協会が管理運営している施設同士の連携事業。	コンサート、ピンクリボン展示、ラグビー体験、みんなで書き初め
わんぱくホリデー事業	ボランティア・利用サークル・近隣の学校や地元プロチーム協賛による講座の開催。	プログラミング、バスケットボール、チャリーディング、科学講座
読書活動の推進	読書活動を介したコミュニケーション力の向上と、本に親しむ環境づくりの事業	おはなし会、本紹介リレー、読書スタンプラリー、ビブリオバトル
地域の講師の育成と活用	事業の講師登録制度を独自で行い、様々な分野で講師の資格をお持ちの地域の方を活用。	料理・わが街探訪・源氏物語・他手工芸等

◆参加しやすい環境づくり

- ・参加費は、材料費や講師謝金を基本に、参加しやすい金額としていきます。

◆万全な事後サポート

- ・自主事業終了後はサークルとして活動が継続できるようサポートします。新規会員加入につながるよう、「サークル体験デー」を開催し、サークルの存続につなげます。

◆稼働率アップ

- ・予約の入りにくい時間・空き室を有効活用できるような自主事業を実施します。特に利用の少ない料理室や、午後②・夜間の時間帯を活用した自主事業を展開し、稼働率アップにつなげます。

6 施設及び設備の維持管理計画

■ 基本的な考え方

- ・職員による日常の点検・清掃と地域サポーターによる植栽・修繕、専門業者による定期点検・保守により、お客様や職員が安全・安心に、清潔・快適に利用できる施設となるよう、維持管理を進めていきます。
- ・故障や事故発生時は「事故連絡票」を活用して事務局や区役所と連携を図りながら、迅速に対応します。
- ・市民施設協会として、各施設における施設・設備の修繕の必要性や緊急度を見極めた中期修繕計画・保全計画を作成し、スケールメリットも生かして財源の確保に努めます。
- ・各施設では、日頃の点検・保守の結果に基づいた早目の修繕を行うなど、施設及び設備の長寿命化を図っていきます。日常点検で気づいた不具合については、具体的な内容や写真により記録を残します。

■ 職員による日常点検・巡視、清掃

- ・日常業務の一環として点検・巡視を毎日行い、施設や設備の不具合の早目の発見と対応を目指します。
- ・利用終了後、職員から利用者の皆様に「施設・設備等に何か不具合等はありませんでしたか」と、必ず声掛けを行います。また、窓口に気軽に気付いた点をご連絡頂けるように、ご意見箱をロビーに設置し、一層の情報収集に努めていきます。これにより、職員が気付かない不具合等にも迅速に対応します。
- ・冷暖房の適切な温度設定について、室内に目標数値を掲示することで、お客様のご理解とご協力を頂くとともに、空室等の消灯の徹底など、日常管理面での省エネルギー対策を進めます。
- ・日常清掃は、職員が、毎日、開館時と閉館時に作業・確認に当たります。

■ 地域サポーターによる清掃・修繕

地域のスキルを持った方々に協力をいただき、植栽や修繕等を実施します。

■ 専門業者による定期的な点検・保守、清掃

- ・機械警備・空調機保守・建物全般の点検、清掃等、それぞれの分野について、専門性の高い事業者を適切に選定し、その事業者と連携して、年間の維持管理計画を立てていきます。業種によっては、法人の管理施設をまとめて契約することにより、大幅なコストダウンを目指します。

管理項目		内 容	回 数	実 施 者
建物外構	電気設備	点検	隔月	専門事業者
	空調設備	点検・清掃	冷暖房切替時など	専門事業者
	エレベーター	点検	月1回	専門事業者
	建物・敷地	建築基準法12条点検	年1回	事業者（市）
	消防設備	点検・保守	年2回	専門事業者
	室内	ワックス掛け・清掃	月1回（休館日）	専門事業者
植栽	剪定等（芝生、高木）	剪定・消毒	年3回	専門事業者

■ 修繕

- ・必要な修繕は、複数業者から見積を取りながらヒアリングを行うなど、適切な業者選定を行います。
- ・大規模な修繕が必要な場合は、区・局に早目に相談をして適切な対応が取れるよう努めます。

■ お客様への働きかけ

- ・お客様が出したゴミの持ち帰りや施設の美化への協力について、声かけやポスター等で啓発します。
- ・こまめな消灯、過度の冷暖房の使用抑制による節電・節水の働きかけや、照明の全館LED化の促進。

■ 経費削減の取組

- ・館独自の「省エネ指針」を作成し、地球温暖化対策に取り組むとともに、経費削減に努めます。
- ・手洗いの自動水栓化により、止水漏れがなくなり水道代が4年間に約12%削減されています。
- ・簡単な修繕については、職員の対応により経費の節減を図ります。

7 収支計画（収入計画）

ア 収入計画の考え方について

- 1 収入については、①横浜市からの指定管理料、②利用料金収入、③自主事業収入、④雑収入、を合算し、健全な施設運営に充てていきます。
- 2 当法人は、公益法人として健全で安定的な経営が継続できるよう、収入の確保に取り組みます。
 - 1 指定管理料
青葉区役所との協定に基づき、適切に管理するとともに、年に4回運営状況を報告していきます。
 - 2 利用料金収入
インターネットによる部屋予約システムの改善と、利用者ニーズに柔軟に対応した予約方法への変更や、稼働率の低い時間帯での自主事業の開催やサークル化を進めることで、部屋利用料金を増やします。
 - 3 自主事業収入
原則として、材料費や講師謝金の経費に見合う金額を参加者負担金として徴収します。自主事業全体の中で 収支の均衡を図ります。仮にそれがプラスの場合は、利用者に還元していきます。
 - 4 雑収入（自動販売機手数料、印刷代金など）
利用者サービスの一環で、災害時に非常用飲料として活用できる自動販売機を設置し、その手数料を館の収入とします。
地域の皆様の利用に供する印刷機や複写機を設置し、実費相当を徴収します。
- 3 増収策について
 - ・公益法人としての存在を広くPRするとともに、寄附者に対する優遇税制を活かし、法人の活動内容等を支援して下さる方々からの寄附を募り、施設の管理運営を含む法人活動に役立てていきます。
- 4 新型コロナ禍のような予期せぬ事象が起きた時には、雇用調整助成金をはじめとする助成制度を積極的に活用し、資金確保に努めます。

イ 増収策について

■ 部屋の稼働率アップ

- ・当日1時間単位での利用、個人利用の事前受付等の拡大
- ・空き室を活用した自主事業の実施
- ・Web（インターネット）予約の利便性向上
- ・環境整備と接客向上によるリピーター確保の努力

■ 「寄附へのお願い」の取組など

横浜市民施設協会は、寄附をした個人や法人に対する税制優遇措置が受けられる団体として公益法人の認定を受けています。公益法人は、会費と寄附も重要な収入源です。「寄附へのお願い」を、広くホームページやチラシなどで個人や法人にPRしていきます。

■ 収入計画の積算根拠

収入項目	令和3年度予算額（千円）	積算根拠
利用料収入	3,942	令和3年度予算
自主事業収入	2,284	同上
自動販売機手数料	1,168	同上
印刷代等	371	同上
合 計	7,765	

7 収支計画（収入計画）

ウ 支出計画の考え方について

■ 基本的な考え方

- ・サービスの維持・向上を基本に、必要な経費を確保したうえで、経費の節減を進めます。
- ・多数の施設を管理運営するスケールメリットを活かした施設協会全体としての効率的な執行や管理運営方法の工夫により、健全で安定的な運営が継続できるよう取り組みます。
- ・業務改善を進め、効率的な事務執行により、コストの削減を図ります。
- ・経費のチェック体制を強化し、無駄な経費を抑制します。

■ 経費削減の取組

1 共通物品の在庫管理の徹底

コピー用紙、プリンタートナー等の全館共通物品については、複数館を管理しているスケールメリットを活かして在庫管理を徹底し、経費を抑えます。

併せて、感染症対策にかかる衛生用品についても在庫管理の徹底により経費削減に努めます。

2 委託業者の適切な選定

委託業者の選定にあたっては、複数の事業者を対象に価格や業務内容のヒアリングを行い、経費の節減を含め適切な選定に努めています。

3 事務経費の抑制

- ・事務経費（事務局本部経費）については、事務の一元化・効率化に必要な最低限の金額を確保することとし、指定管理料の全てを有効な施設運営に充てることを目標として、抑制を図ります。
- ・ちらし、ポスターの裏面利用等を引き続き進めていきます。

4 職員による日常管理の取組

植栽（主に中低木）は、職員がこまめに手入れすることで、専門業者への委託費用を抑えます。また、小破修繕や簡単な工作は、可能な限り職員が行うようにしていきます。

5 省エネ指針の作成と取組

施設の特性に応じ省エネルギーの取組をまとめた「省エネ指針」を作成し、それに基づき節水や消灯、温度管理などの取組を、ご利用の皆様のご理解とご協力をいただきながら進め、経費の節減を図ります。

8 新型コロナウイルス感染症等にかかる対応

■ 基本的な考え方

- 1 「利用者へ安心・安全にご利用いただく」ことを最優先に、横浜市のガイドラインに沿って、適宜的確に新型コロナウイルス感染対策を講じながら運営していきます。
- 2 地域の活動拠点といった役割を引き続き担っていくため、新しい時代の「新しい生活様式」に即した施設の運営を目指していきます。
- 3 地域における「共助」の取組をバックアップし、健康かつ安心・安全で豊かな地域社会をつくり市民の自発的な活動を切れ目なく支援できるよう、従来の実績に加え、新たな発想を生かして取り組んでいきます。

■ 具体的な取組

1 具体的な感染症拡大防止対策

- ・館内に設置の消毒薬・ハンドソープ等を、非接触型ディスペンサーに交換
- ・入口部分で手指消毒と同時に自動検温できる器械を設置
- ・各部屋に次亜塩素酸水を設置するとともに、利用時間を調整し十分な換気を確認
- ・館内各所にパーテーション、受付にビニールカーテンを設置
- ・利用者貸出用の「可動式パーテーション」を施設で用意
- ・洗面所の手洗いを全面自動水栓化（蛇口を非接触化）



感染症対策の取組例

2 自主事業開催の工夫

- ・参加者数を定員の50%に制限し、1回ごとの時間を短縮して複数回実施することで、利用者の参加機会を確保しつつ「三密」を避けるように工夫
- ・利用団体の作品・活動発表の動画・静止画をオンラインで定期的に発信
- ・講座のリモート開催…実施施設に来なくても多くの方が、自宅や他の地区センターで受講可能に
- ・各施設で実施・作成した自主事業動画専用のHPをつくり、好きな講座を自由に視聴できる環境を整備

3 利用料金収入減への対応策

- ・個人利用の予約条件を緩和（7日前から予約可能に）
- ・感染症拡大防止対策を徹底し、安心・安全に利用できる環境を充実させることで、利用者の不安を軽減し、継続的な施設利用を促す
- ・無線LAN（Wi-fi）の整備により、リモートを活用したサークル活動を可能にする
- ・PRの強化
 - ①ホームページ、SNS、地域のFMやミニコミ誌への積極的な情報提供
 - ②小中学校長会やPTA会合等でのPR、福祉施設等への出張PRなど
- ・デジタルサイネージを活用した地域情報の発信により、新しい来館者を増やし、寄附などによる支援をお願いする（寄附金収入増）。
- ・リモート発信やユーチューブの撮影場所としての部屋貸出を推進

4 感染防止の観点を踏まえた予約受付の提案

- ・直接の現金授受をなくすキャッシュレス決済の導入（自動レジスター、プリペイド方式等の導入）
- ・窓口において口頭での利用説明をできるだけ減らし、フリップや画像・音声で対応
- ・WEB予約しやすいよう受付時間を前倒し、来館による申込みからの移行促進（感染症対策・利用者負担軽減）
- ・WEB予約を推進するため、利用者用に「予約方法説明会」をスマホ講座として実施

5 インターネットを活用した情報受発信の推進

地域の知識・経験が豊富な方を講師にした講座を開催し、操作方法や取扱いに不慣れな方を支援します。併せて、インターネットに不慣れな方に情報をお届けするため、自治会回覧等による紙媒体での情報も継続します。

横浜市美しが丘西地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人横浜市民施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【施設協会コラボ】							
クラシック音楽の聴き方 〈フィリアホール共催〉	一般	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	40名						
	無料						
ピンクリボン活動	一般	4,000	4,000	0	0	4,000	0
	定員なし						
	無料						
【地域の健康づくり】							
シルバー健康体操(A・B・C) 30回	一般	960,000	0	960,000	800,000	60,000	100,000
	240名						
	4000円						
シェイプアップ エアロピクス (Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期) 各6回	一般	200,000	0	200,000	145,000	20,000	35,000
	100名						
	2000円						
やさしいヨガ (Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期) 各6回	一般	200,000	0	200,000	145,000	20,000	35,000
	100名						
	2000円						
美西でポッチャを始めませんか 10回	一般	4,000	0	4,000	0	0	4,000
	20名						
	200円						
フレイル予防に椅子で体操 5回	一般	75,000	0	75,000	50,000	0	25,000
	30名						
	2500円						
ノルディックウォーキング 3回	一般	10,000	0	10,000	0	5,000	5,000
	10名						
	1000円						
歯科医師に学ぶ口腔ケア	一般	3,000	1,000	2,000	3,000	0	0
	20名						
	100円						
歌謡曲で思い出よみがえり 6回	一般	120,000	0	120,000	100,000	0	20,000
	40名						
	500円						
歌って健康 10回	一般	120,000	0	120,000	100,000	0	20,000
	40名						
	3000円						
ふるさと民謡サロン 6回	一般	40,000	0	40,000	30,000	0	10,000
	20名						
	2000円						
からだチェック測定会	一般	0	0	0	0	0	0
	200名						
	無料						

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【世代間交流】							
ロビーコンサート 2回	子ども～大人	22,000	22,000	0	22,000	0	0
	-						
	無料						
小さなチャリティーバザー	子ども～大人	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	-						
	無料						
こいのぼりを作ろう	子ども～大人	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	-						
	無料						
ハロウィンイベント	子ども～大人	0	0	0	0	0	0
	-						
	無料						
新春囲碁大会	子ども～大人	63,000	0	63,000	0	59,000	4,000
	42名						
	1500円						
おもちゃの病院 3回	子ども～大人	15,000	15,000	0	15,000	0	0
	-						
	無料						
バラの写真展示会	一般	8,000	0	8,000	0	8,000	0
	20名						
	400円						
たなばたを楽しむ	子ども～大人	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	-						
	無料						
保木薬師のお里帰り	子ども～大人	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	-						
	無料						
おしゃべりローズカフェ 6回	子ども～大人	2,000	0	2,000	0	1,000	1,000
	-						
	無料						
映画上映会 2回	子ども～大人	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	-						
	無料						
【趣味・教養】							
Chat in English 9回	一般	91,000	1,000	90,000	90,000	0	1,000
	20名						
	500円						
源氏物語講座 3回	一般	40,000	0	40,000	30,000	3,000	7,000
	40名						
	1000円						
外国語でカフェ 4回	一般	40,000	0	40,000	30,000	3,000	7,000
	20名						
	500円						


事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
地元の歴史・文化散策	一般	6,000	2,000	4,000	5,000	0	1,000
	20名						
	200円						
世界の国旗基礎知識講座	一般	7,000	1,000	6,000	6,000	0	1,000
	30名						
	200円						
パン作り	一般	21,000	1,000	20,000	7,000	10,000	4,000
	20名						
	1000円						
地場産野菜料理	一般	17,000	1,000	16,000	5,000	10,000	2,000
	16名						
	1000円						
タイ料理にトライ	一般	17,000	1,000	16,000	5,000	10,000	2,000
	16名						
	1000円						
和菓子作り 4回	一般	76,000	12,000	64,000	28,000	38,000	10,000
	16名						
	1000円						
クリスマスケーキ作り	一般	17,000	1,000	16,000	5,000	10,000	2,000
	16名						
	1000円						
食事作りで健康寿命をのばす 4回	一般	76,000	12,000	64,000	28,000	40,000	8,000
	16名						
	1000円						
【子育て支援】							
おはなし会「まほうのとびら」 10回	親子	23,000	23,000	0	23,000	0	0
	50名						
	無料						
夏のおはなし会	親子	0	0	0	0	0	0
	50名						
	無料						
英語で遊ぼう 10回	親子	20,000	0	20,000	15,000	0	5,000
	10組						
	200円						
ふれあい親子リトミック 10回	親子	75,000	0	75,000	50,000	0	25,000
	25組						
	300円						
【防災への取組】							
救命講習会	一般	0	0	0	0	0	0
	50名						
	無料						
防災食講座～かながわシェイ アウトも体験～	一般	0	0	0	0	0	0
	20名						
	無料						


事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【わんぱくホリデー】							
放課後クラフトくらぶ 8回	小学生	25,000	13,000	12,000	8,000	15,000	2,000
	15名						
	100円						
科学講座	小学生	11,000	5,000	6,000	5,000	6,000	0
	20名						
	300円						
母の日のプレゼント	小学生	13,000	3,000	10,000	5,000	8,000	0
	20名						
	500円						
父の日の親子クッキング	小学生と保護者	11,000	5,000	6,000	5,000	6,000	0
	12名						
	500円						
夏休み読書スタンプラリー	幼児～中学生	3,000	3,000	0	0	0	3,000
	100名						
	無料						
拓本体験	小学生	9,500	2,000	7,500	0	7,500	2,000
	15名						
	500円						
夏休みサッカー体験！	小学生	8,000	5,000	3,000	0	0	8,000
	30名						
	100円						
フィリアホールで手作り楽器を 演奏しよう！ 2回	年少～小学生	11,000	3,500	7,500	6,000	5,000	0
	15名						
	500円						
夏休み将棋教室 3回	小学生	12,000	(2,000)	14,000	9,000	0	3,000
	20名						
	700円						
夏休み卓球教室 3回	小学生	20,000	0	20,000	18,000	1,000	1,000
	20組						
	1000円						
夏休みプログラミング体験 1回	小学生	6,000	1,000	5,000	5,000	0	1,000
	10名						
	500円						
高校生と一緒にラグビー体験！ 1回	小学生親子	6,000	0	6,000	0	6,000	0
	20名						
	300円						
歌おう♪美西合唱団 4回	小学生	22,000	2,000	20,000	20,000	0	2,000
	20名						
	1000円						
おこづかいセミナー 3回	年中～低学年	0	0	0	0	0	0
	15名						
	無料						


事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
おまつり和太鼓 3回	小学生	16,000	0	16,000	15,000	1,000	0
	16名						
	1000円						
みんなで書道 2回	小学生～中学生	7,000	1,000	6,000	6,000	1,000	0
	20名						
	300円						
バレンタインのお菓子を作ろう！ 1回	小学生	11,000	5,000	6,000	5,000	6,000	0
	10名						
	600円						
【共働き世代の応援】							
夏休みランチ会 4回	小学生	22,000	4,000	18,000	12,000	0	10,000
	15名						
	300円						
合 計		2,591,500	153,500	2,438,000	1,856,000	369,500	366,000
【ニーズ対応】							
地区センターまつり	こども～大人	ニーズ対 応費 150,000	ニーズ対 応費 150,000				ニーズ対 応費 150,000
	定員なし						
	無料						
合 計		150,000	ニーズ対応 費 15,0000	0	0	0	150,000


横浜市美しが丘西地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 公益社団法人横浜市民施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【施設協会コラボ】 クラシック音楽の 聴き方 <共催:フィリア ホール>	フィリアホール(当協会がJVとして指定管理に参入)のコンサートに焦点を当て、敷居が高いと思われがちなクラシックコンサートの前に、音楽家たちの生きた時代等その制作背景を学びコンサートをより深く楽しめるようにします。	10月 1回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【施設協会コラボ】 ピンクリボンパネ ル展示と触診体 験	かながわピンクリボン協会との共催で、乳がん撲滅のための啓発事業を、9館で1週間ずつ展開します。 お客様もスタッフも女性の多い施設であり、同時に、男性のお客様への啓発も行うことができます。 パネル展示や乳房模型でのしこり触診体験を通して、定期的な自己触診と乳がん検診受診の大切さをお伝えします。 また、ピンクリボンピンバッジ・ストラップ等のチャリティー販売を通して、かながわピンクリボン協会の活動支援のための寄附とします。	2・3月 全9回当館開催1回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【ニーズ対応】 センターまつり	当館を利用しているサークルが中心となり、日ごろの活動の成果を発表します。 地域の老人施設・ボランティアグループ・野菜の生産者などの協力でカレーやコーヒー・新鮮な野菜の販売も行います。 ちびっこ広場ではゲームなども楽しめます。 6月にセンターまつり準備会議を開催し、参加者の意見を中心に企画します。地域とセンターが一丸となる大イベントで、毎年来館者も多く好評を得ています。	11月 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【地域の健康づくり】 シルバー健康体操 A・B・Cコース	高齢者向けの健康体操で、ストレッチ・エクササイズ中心のゆったりしたAコース・体操初心者の方でも安心な体ほぐしが中心のBコース・しっかり動きたい方を対象にしたCコースと無理せず参加できる3コースを用意して、いろいろなニーズに対応している人気の当館看板講座です。 年間を通して継続して開催することで、運動の習慣付けと仲間作りの場でもあります。	4月～3月(8月は 休み) 30回 


横浜市美しが丘西地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人横浜市民施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【地域の健康づくり】 シェイプアップ エアロビクス （Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	30代から70代まで幅広い年代が参加する、人気の初心者向けのエアロビクス講座です。 音楽に合わせて簡単なステップを踏むことで、楽しみながら有酸素運動ができます。手軽に参加できるエアロビクスでシェイプアップを目指します。	5月～6月 6回 9月～10月 6回 1月～2月 6回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【地域の健康づくり】 やさしいヨガ （Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	30代から80代まで幅広い年代が参加する、人気の初心者向けのヨガ講座です。 基本的なポーズを中心に、はじめての方にも安心なやさしいヨガです。令和2年度で13年目になりますが、リピーターも多く年々参加者が増えています。	5月～6月 6回 9月～10月 6回 1月～2月 6回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【地域の健康づくり】 美西でポッチャを始めませんか	パラリンピックの正式種目であり、世代を問わずチャレンジしやすいスポーツに、地域のケアプラザ・青葉区スポーツ普及委員のご協力を得て取り組みます。 チーム戦を行うことにより、個人戦にはない、協力して結果を予測しながらゲームを構築する能力も発揮でき、楽しく行うことができます。 年に1度、体育室で他施設との試合を開催し、交流を深めます。	5月～3月 8月休み 10回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【地域の健康づくり】 フレイル予防に椅子で体操	日頃の生活にサポートが必要な要介護状態に進むのを遅らせ、健康寿命の延伸を目的とした講座です。 立位や長坐が難しい高齢者向けに椅子を使った運動を中心とする体操を行います。 タオルやボール等を使い、座位でもできるストレッチの幅を広げて効果の増大を図ります。	6.7月 5回 


横浜市美しが丘西地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人横浜市民施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【地域の健康づくり】 ノルディック ウォーキング	青葉ノルディックウォーキング協会の方々の協力で開催します。 2本のポールを使ってウォーキングする「直立4足歩行」。通常のウォーキングでは使わない腕や肩の筋肉を動かして、ストレスをかけずにエネルギー消費を高める効果があります。又、運動の苦手な方でも手軽に始められ、基礎体力作りや、生活習慣病対策、ダイエットに効果があります。外を歩きながら楽しくおしゃべりしたり交流も深まります。	5月 3回 





事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【地域の健康づくり】 歯科医師に学ぶ 口腔ケア	近年、全身の健康だけでなく精神面にも影響を及ぼす高齢者の口腔ケアの重要性が説かれています。 歯科医師から正しい口腔ケアの方法を学び、歯を健康に保つことは、感染症予防になり、脳を刺激して老化を防ぎ、運動能力を高めます。	10月 

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【地域の健康づくり】 歌謡曲で思い出 よみがえり	各回ごとに〇年代の流行歌などテーマを決めて、伴奏に合わせて、昔流行した歌謡曲を皆で歌います。 毎回先着順受け付けとし、気軽に参加できるようにします。 童謡や唱歌には食指が動かない男性の参加増を促し、交流の機会を提供します。	5月～1月 6回 

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【地域の健康づくり】 歌って健康♪	軽く身体をほぐす準備体操から入り、発声練習をしたあと、「日本の歌百選」に選ばれた誰でも知っている曲をピアノの伴奏で歌います。 大きく深く息を吸って大きな声で歌うことは、肺活量の強化にもなり、健康促進の効果があります。またシルバーの方を中心に仲間づくりのきっかけともなります。	4月～3月 (8月・1月は休み) 10回 


横浜市美しが丘西地区センター自主事業別計画書(単表)


団体名 公益社団法人横浜市民施設協会


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【地域の健康づくり】 ふるさと 民謡サロン	講師の三味線の生演奏に合わせて郷土民謡を唄います。 100曲余りの中から、参加者が唄いたい曲を選曲します。 腹式呼吸で歌う民謡は、体と脳を刺激し、健康維持に役立つとされています。	9・10月 6回 
【地域の健康づくり】 からだチェック 測定会	美しが丘西地域包括支援センター・青葉区福祉保健センター・高齢障害支援課・横浜市体育協会・山内西地区保健活動推進委員・地域の病院・地域の薬局と共催・協力して、午前と午後の2回に分け、体育室で開催します。 下肢筋力・反射能力・握力・身長・体重・血管年齢・バランス能力・柔軟性・骨強度などを測定し、地域の病院院長による医療相談も受けます。 年に一度定期的に行うことにより、前年の数値と比較し励みにもなります。	6月 1回 
【世代間交流】 ロビーコンサート	無料で地域の方々に音楽を楽しんでいただく憩いのひとときを提供します。 耳馴染みのある曲目・季節感のある音楽を中心に1時間ほどのコンサートを開催します。出演者のトークを交えながら、皆で口ずさめる歌も挟み、気軽に楽しめる内容です。	9月・3月 2回 
【世代間交流】 小さなチャリ ティーバザー	コンサートなど来館者が多い機会に、利用者から寄贈いただいた品でバザーを開催します。 職業体験に来る中学生に値札付けなどしてもらい、意義を共有します。 売り上げは災害支援などに募金します。	3月 1回 


横浜市美しが丘西地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人横浜市民施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【世代間交流】 こいのぼりを作ろう	台紙やおりがみ・布などを用意して、年齢問わず手作りのこいのぼりを作って、子どもたちの健やかな成長を祈ります。キットはお持ち帰りいただいても館内に飾ってもよいようにします。	4月 1回 





事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【世代間交流】 ハロウィンイベント	地域の自治会の協力により、10月31日のハロウィンにちなんで、仮装をして来館した子どもたちに小さなプレゼントを渡します。毎年地域のシニアと子どもたちの間であたたかな交流が育まれています。	10月 1回 

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【世代間交流】 新春囲碁大会	美しが丘西地区センターで活動している「ササの会」「たけのこの会」の協力で開催します。小学生から大人まで参加して、初級・中級・上級に別れて対局します。小学生と大人の対局もあり、世代間交流に役立ちます。お昼を挟み、一日中囲碁三昧。順位付けや参加賞などもあり、一年に一度のこの日を楽しみにしている方も多い大会です。	1月 1回 

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【世代間交流】 おもちゃの病院	「横浜港北おもちゃドクターの会」の協力で年3回開催します。定期的に開催することで、おもちゃが壊れても捨てずにとっておいて持ってくる子どもたちも増えました。ドクターが治療している様子を目をキラキラさせて見えています。物を大切にすることを学びます。	5月・8月・2月 3回 


横浜市美しが丘西地区センター自主事業別計画書(単表)


団体名 公益社団法人横浜市民施設協会


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【世代間交流】 バラの写真 展示会	美しが丘西地区センターの中庭に、ボランティアによる小さなバラ園があります。時季になると開放し自由に見学していただいています。写真を撮られるかたも大勢います。それにちなんで毎年展示会を開催しています。皆さんのステキな写真を10日間1階ロビーに展示しています。発表する機会ができてうれしいと好評です。	6月 1回 
【世代間交流】 たなばたを楽しむ	毎年1階ロビーに大きな笹を飾り、みなさんに短冊にお願いごとを書いていただきます。子どもから大人まで楽しんでいただけます。	7月 1回 
【世代間交流】 おしゃべりローズ カフェ	地域の方がどなたでも気軽に参加でき、ゆっくりとお茶を飲みおしゃべりを楽しめるスペースを提供します。 毎回簡単クラブも提案します。 ボランティアのグループの方がおいしいコーヒーを入れてくれます。	4～3月 6回 
【世代間交流】 映画上映会	懐かしい映画を会議室で上映します。 若い世代には新鮮に、昔観た世代には懐かしく思い出がよみがえります。 飲み物もお出ししてゆっくりと過ごしていただきます。	6・1月 2回 


横浜市美しが丘西地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人横浜市民施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【趣味・教養】 Chat in English	月に1回(4.8.12月除く)ネイティブスピーカーの講師を招き、初心者レベルと日常会話レベルに分かれて英語でトークを楽しみます。 夜間の開催なので、社会人も参加しやすい講座です。 講師が提案する話題に、初級はYesかNoで答え、中級は考えを述べる等、幅広い英語力の方が集えます。	5～3月 9回 





事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【趣味・教養】 源氏物語講座	カリタス女子短期大学の講師をお招きして毎年開催しています。 千年前に完成し、現在も読み継がれている源氏物語。その背景や構成を知ること、もっと深く味わえます。講師のわかりやすい説明と楽しいトークが大変好評です。	1月 3回 

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【趣味・教養】 外国語でカフェ	国際交流の一環としてスペイン語・イタリア語・韓国語・中国語などの会話能力向上を目指し、ネイティブ講師から学んでいきます。 地域の外国人への関心と理解につながる一歩にもなります。 幅広い年代が参加できるように、日曜日に開催します。	10月～1月 4回 

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【趣味・教養】 地元の歴史・文化散策	地元の講師を招き、知らなかった地元の歴史や人物・産物・地名などをスライドを使って座学で学んだ後、実際に現地を歩きます。 散策の新しい楽しみを増やし、地元への愛着が深まります。	10月 1回 


横浜市美しが丘西地区センター自主事業別計画書（単表）


団体名 公益社団法人横浜市民施設協会


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【趣味・教養】 世界の国旗基礎知識講座	延期になった東京オリンピック2020がさらに興味深くなるよう、日本旗章学協会会長を講師に、各国国旗の特徴や由来を学び、各国の文化や価値観、歴史や宗教、政治形態まで触れられます。	5月 1回 
【趣味・教養】 パン作り	料理室の稼働率アップを目的として、午後の時間に開催します。サークル活動の継続に期待します。	4月～3月 10回 
【趣味・教養】 地場産野菜料理	地域の野菜生産者の協力で、野菜を提供していただきます。数種類のジャガイモを使った料理をそれぞれの特徴を生かしたものに作り上げます。それぞれのジャガイモを蒸して、素材そのものの味わいも楽しめます。生産者にジャガイモのお話をしていただくなど交流にも役立ちます。	6月 1回 
【趣味・教養】 タイ料理にトライ	地域で活動している講師にお願いし、開催します。タイに居住経験のある講師の本格的なタイ料理を学びます。手に入りにくい調味料などは代替えできるもののアドバイスを受けるなど、丁寧に指導していただきます。	7月 1回 

横浜市美しが丘西地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 公益社団法人横浜市民施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【趣味・教養】 和菓子作り	体験する機会の少ない和菓子作りですが、はじめてでも取り組みやすい2種を作ります。 合わせて、春夏秋冬の和菓子の歴史や特徴にも触れます。	6.9.11.2月 1回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【趣味・教養】 クリスマスケーキ作り	ハードルの高いケーキ作りに、講師にコツを教えてもらいながらチャレンジします。 市販の商品にはない良さを味わいます。	12月 1回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【趣味・教養】 食事作りで 健康寿命をのばす	地域の栄養士グループの協力を得て、簡単クッキングで季節ごとのテーマに沿った料理を作ります。 健康寿命をのばすための栄養の取り方・塩分を控えるための方法・積極的に摂取すると良い食材とその効率の良い調理法などをきめ細かく学びます。	6・9・12・3月 4回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数


横浜市美しが丘西地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人横浜市民施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【子育て支援】 おはなし会 「まほうのとびら」	未就園児を対象とした、絵本や紙芝居、読み聞かせ・手作りのパネルシアター・エプロンシアターを行います。 子どもには本を通して、好奇心を育み、想像力と語彙力を育てます。保護者には絵本の読み聞かせ方法を知る機会として開催します。	4月～3月 (8月はお休み) 11回 

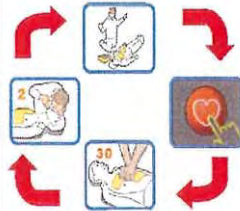
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【子育て支援】 夏のおはなし会	読み聞かせサークルによるおはなし会です。 小さなお子さんから大人まで参加できるよう夏休みに開催します。怖いお話から楽しいお話まで盛りだくさんです。 昼間のおはなし会とは違う雰囲気が子どもの記憶に残ります。	8月 1回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【子育て支援】 英語で遊ぼう	英語ネイティブのママがわかりやすい英語で絵本を読み、歌を唄い、簡単なエクササイズをし工作をします。 子どもには初めて英語に触れる機会となり、保護者には英語のリスニングとスピーキングだけでなく、リフレッシュの場ともなります。 プレイルームで当日参加できる気軽なつどいです。	4月～3月 (4・8月はお休み) 10回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【子育て支援】 ふれあい親子 リズム	プレイルームで、0歳児・1歳児・2歳児の3コースに分かれて開催します。それぞれの発達に合わせた音楽内容で、キーボードの伴奏に合わせて親と子のリズム体操を行います。 赤ちゃんとお母さんのふれあいを深めるとともに、子育てで家に閉じこもりがちな保護者同士の交流にも役立ちます。 他所で幼児教育に携わる講師が子育ての相談に乗り、専門家のアドバイスを受けられる貴重な場です。	4月～3月 (8・12月は休み) 10回 


横浜市美しが丘西地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人横浜市民施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【防災への取組】 救命講習会	青葉消防署の協力で、いざという時、素早く・適切な判断・処置ができるように応急手当の知識等を学びます。 乳幼児の心臓マッサージの方法、高齢者発生しやすい事案と対処法、AEDの使い方なども行います。 地域の方の安全に役立つ講習です。	9月 1回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【防災への取組】 防災食講座	ライフラインが止まった時、台所用品がない時、長期保存のできる食材や缶詰・市販のお菓子で作れる防災食などを実際に調理・試食して災害に備える準備のひとつとします。 また地域の自治会と連携して、近隣の広域避難場所や、防災拠点について学習し、神奈川シェイクアウト運動も体験します。	9月 1回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【わんぱくホリデー】 放課後 クラブくらぶ	学校が早く終わる水曜日の放課後、子どもたちの安心・安全な居場所を提供します。 地域のボランティアの皆さん・職員・スタッフ等で構成したメンバーと子どもたちで、ちょっとした工作を楽しみます。 世代間交流を促進し、地域で成長していく子どもたちを、みんなで見守る機会となります。	偶数月他 8回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【わんぱくホリデー】 科学講座	科学大好き青少年を育成する活動に約20年の実績を持つ「ひととゆめのネットワーク」のみなさんにご協力をいただき、身近な素材で行う科学体験講座です。 普段の何気ない生活の中に潜んでいる子どもたちの「なぜ?」「どうして?」といった素朴な疑問を持つアンテナを養います。 また、疑問を解決した時の喜びを味わうことにより、問題に向き合い、深く追及する探究心も育みます。	4月頃 1回 


横浜市美しが丘西地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人横浜市民施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【わんぱくホリデー】 母の日の プレゼント	母の日に向けて、プレゼントを手作りします。 おかあさんに限らず、子どもたちが感謝の気持ちを伝えたい人を、心の中に想い描きながら作成します。 また、感謝の気持ちを言葉に表したカードも添えます。 令和元年度はカルトナーージュボックスを作り、とても好評をいただきました。	5月 1回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【わんぱくホリデー】 父の日の 親子クッキング	父の日の企画として、親子でのクッキングを楽しみます。 普段なかなか一緒に料理することがないであろうお父さんと一緒に力を合せて料理を作り、親子のコミュニケーションも図ります。	6月 1回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【わんぱくホリデー】 夏休み読書 スタンプラリー	夏休みを利用して、読書に興味を持つきっかけを作るスタンプラリーを開催します。 当館で借りて読んだ本のあらすじや感想を、窓口のスタッフに聞かせてくれた子のカードにスタンプを押します。 ・本1冊につきスタンプ1個 ・スタンプ3個で、ささやかなプレゼント 感想をスタッフに話すことが、人に自分の思いを伝える練習にもなります。子どもが読書習慣を身につけることにより、その家族の読書意欲を高める効果も望めます。	夏休み期間中 1回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【わんぱくホリデー】 拓本体験	埋蔵文化センター調査研究員の方を講師に迎え、土器の拓本を取る体験をします。本物の土器に触れることにより、古代の人々の生活を想像したり、興味を持つきっかけとなります。また、当時の歴史を調べる等、夏休みの自由研究にもつながります。	8月 1回 


横浜市美しが丘西地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人横浜市民施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【わんぱくホリデー】 夏休みサッカー体験！	なでしこリーグに所属する地元チーム「日体大FIELDS横浜」の選手のみなさんを講師に迎えたサッカー体験教室です。プロリーグの選手のテクニックを間近に見て、参加者は感動し、また憧れの思いを抱き、目標にすることにもなります。また、この体験をもとに、地元チーム愛も芽生え、試合に足を運ぶようになり、地域の盛り上がりにもつながります。	8月 1回 





事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【わんぱくホリデー】 手作り楽器をフィリアホールで演奏しよう！	初日には地区センターで太鼓を手作りし、二日目にはクラシック音楽の名ホールでもあるフィリアホールの舞台上で、自分の作った太鼓を演奏します。身近な玩具でもある風船を使い、自分らしさを全面に出した太鼓を作成します。また、普段なかなか立つことの出来ないホールの舞台に立つことは、子どもたちの将来の目標にもつながる貴重な体験となります。	8月 2回 

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【わんぱくホリデー】 夏休み将棋教室	夏休みを利用して、「将棋教室」を三日間に渡り開催します。日本将棋連盟将棋指導員の方に指導していただきます。将棋の基本である駒の動かし方や、詰め将棋を学び、三日間じっくり将棋と向き合います。また、みんなで対局も楽しむためのトーナメント戦も開催します。講座の終わりには、日本将棋連盟発行の「棋力認定書」を受け取ることができ、達成感を感じながらも、更なる棋力アップへの情熱を育てます。	8月 3回 

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【わんぱくホリデー】 夏休み卓球教室	近年大人気の卓球に挑戦します！1・2日めは、基本の打ち方とルールを学び、最終日には試合と、段階を踏んだ講座です。大人を相手に打つことにより、ラリーが続くことの喜び・楽しみも覚えられ、更なるレベルアップへの意欲へと繋がります。	8月 3回 


横浜市美しが丘西地区センター自主事業別計画書（単表）


団体名 公益社団法人横浜市民施設協会


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【わんぱくホリデー】 夏休み プログラミング体験	小学校で必修化された「プログラミング教育」にスポットを当て、パソコンを使った基礎的動作を学びます。 ITサービス提供企業の元社員の方を講師にお迎えし、順序立てて物事を考える→実行に移すといった動作を、パソコンに命令し実行するといった形で反映し、論理的思考力を身につけます。	8月 1回 
【わんぱくホリデー】 高校生と一緒に ラグビー体験	2019年度のワールドカップ開催で人気に火が点いたラグビーを、桐蔭学園高等学校のグラウンドで体験します。 同校ラグビー部は、全国高等学校選抜大会での優勝実績を誇り、そんな強豪校の選手たちのプレーを目の前で見ることにより、将来への憧れ・希望を膨らませることもできます。 ルールの説明や選手との会話を通して、ラグビーへの興味や知識を深めます。	8月 1回 
【わんぱくホリデー】 歌おう♪ 美西合唱団	歌うことが大好きな子どもたちを募集し、合唱団を作ります。 発声練習等、基本的な歌唱の技術を学びつつ、誰もが知っている簡単な曲(2部合唱にアレンジしたもの)を練習します。 3回の練習を経て、最終的にはロビーで発表します。 また、全員で一つの目標に向けて努力することにより、協力・協調の大切さも学びます。	8月 4回(3回練習・1回発表) 
【わんぱくホリデー】 おこづかいセミナー	プロのファイナンシャルプランナーやライフプランナーを講師として招き、すごろくを取り入れたおこづかい講座です。参加対象は幼稚園年中～小学校2年生までのお子さんと保護者のペアで、おもちゃのお金を上手に使ってコマを進めることにより、金銭感覚を身につけていきます。	8月 3回 

横浜市美しが丘西地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人横浜市民施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【わんぱくホリデー】 おまつり和太鼓	日本古来の楽器である「和太鼓」にたっぷり触れる3日間です。 和楽器は礼に始まり礼に終わるため、作法も自然と身に付きます。また、全身運動により、体幹も鍛えられ、同時にリズム感を養います。 11月のセンター祭りでは、お揃いのハッピを着て、大勢のお客様の前で発表します。	10月 3回 

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【わんぱくホリデー】 みんなで書道	毎年大好評の書道講座です。 対象は小学3年生～中学生で、学年によりクラスを分けます。 学校からの書き初め課題がある人は、お手本を持参してもらい、講師の指導のもと書き上げます。 みんなで一斉に筆を走らせる姿は、圧巻です。	12月 1回 

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【わんぱくホリデー】 バレンタインのお菓子を作ろう！	バレンタインデーに向けて、お菓子を手作りし、ラッピングも楽しみます。 家で作るには少し面倒な道具等の準備も、地区センターの道具を使うことにより軽減され、純粹にお菓子作りを楽しむことができます。 かわいくラッピングして、写真に収めれば、SNS映えもします。	2月 1回 

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

単独団体名・共同事業体名	公益社団法人横浜市民施設協会
施設名	横浜市美しが丘西地区センター

令和4年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

I. 指定管理料

(単位：千円)

提 案 額 (a)	35,262	指定管理料提案額＝小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	35,262	
差 引 (a) - (b)	0	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	100.0%	

II. 令和4年度収支予算書（総括表）

1 収入の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
利用料金収入 [A]	3,942	
自主事業収入 [B]	2,284	
雑入 [C]	1,539	
小 計 【ア】 ([A]~[C])	7,765	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	33,948	【ウ】 - 【ア】
指定管理料②（ニーズ対応費分） [E]	1,314	[A] × 1/3
小 計 【イ】 ([D]~[E])	35,262	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ】)	43,027	

2 支出の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
人件費 [a]	22,211	
事務費 [b]	1,795	
自主事業費 [c]	2,436	
管理費A（光熱水費等） [d]	5,688	
管理費B（保守管理費等） [e]	4,455	
公租公課 [f]	2,523	
事務経費 [g]	2,605	
小 計 【ウ】 ([a] ~ [g])	41,713	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h] (= [E])	1,314	[E]と同額になります。
小 計 【エ】 ([h])	1,314	ニーズ対応費の計
支出合計 (【ウ】 + 【エ】)	43,027	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。
※現在の消費税及び地方消費税は10%ですが、現段階では利用料金は据え置き（消費税及び地方消費税5%の内税）としています。

単独団体名・共同事業体名	公益社団法人横浜市民施設協会
施設名	横浜市美しが丘西地区センター

令和4年度収支予算書

1 収入の部内訳（指定管理料除く）

（単位：千円）

	項 目	内 容 等	金 額		
利用料金収入	部屋利用料金	令和元年度実績（3月分は平成30年度）×コロナによる影響（△12%）×努力目標（10%アップ）	ア	3942	
			イ		
			ウ		
			エ		
			オ		
			カ		
			キ		
			ク		
		小 計		[A]	3,942
自主事業収入	自主事業参加料金		コ	2284	
			サ		
			シ		
			ス		
		小 計		[B]	2284
雑入	印刷代		ソ	367	
	自動販売機手数料		タ	1168	
	その他	寄附金、利子、古紙	チ	4	
			ツ		
			テ		
			ト		
		小 計		[C]	1539
小 計 【ア】				7,765	[A]～[C]

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。
 ※利用料金収入については、現段階で据え置かれている利用料金（消費税及び地方消費税5%の内税）から見込んだ額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	公益社団法人横浜市民施設協会
施設名	横浜市美しが丘西地区センター

令和4年度収支予算書

2 支出の部内訳（ニーズ対応費除く）

(単位：千円)

	項 目	内 容 等	金 額		
人件費	正規雇用職員		ア	11,286	
	臨時雇用職員		イ	10,251	
	対象外の人件費		ウ	674	ウ-1~ウ-4
	通勤手当		ウ-1	468	
	健康診断費		ウ-2	26	
	勤労者福祉共済掛金		ウ-3	0	
	退職給付引当金繰入額		ウ-4	180	
	小 計		[a]	22,211	ア~ウ
事務費	旅費		エ	24	
	消耗品費		オ	750	
	会議賄い費		カ	10	
	印刷製本費		キ	10	
	通信費		ク	200	
	使用料及び賃借料		ケ	74	ケ-1~ケ-2
	横浜市への支払い分		ケ-1	52	
	その他		ケ-2	22	
	備品購入費		コ	100	
	図書購入費		サ	150	
	施設賠償責任保険		シ	25	
	職員等研修費		ス	10	
	振込手数料		セ	40	
	リース料		ソ	169	
	手数料		タ	230	
	地域協力費		チ	3	
			ツ		
			テ		
	小 計		[b]	1,795	エ~テ
自主事業費			[c]	2,436	
管理費 A	電気料金		ト	2,841	
	ガス料金		ナ	2,051	
	上下水道料金		ニ	796	
	小 計		[d]	5,688	ト~ニ
管理費 B	清掃費		ヌ	656	
	修繕費		ネ	560	
	機械警備費		ノ	132	
	設備保全費		ハ	3,107	ハ-1~ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1	1,377	
	消防設備保守		ハ-2	111	
	電気設備保守		ハ-3	1,019	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4	0	
	駐車場設備保全費		ハ-5	0	
	その他保全費		ハ-6	600	
	共益費		ヒ	0	
		フ			
		ヘ			
小 計		[e]	4,455	ヌ~ヘ	
公租公課	事業所税		ホ	0	
	消費税		マ	2,523	
	印紙税		ミ	0	
	その他 ()		ム	0	
小 計		[f]	2,523	ホ~ム	
事務経費	本部分		メ	130	
	当該施設分		モ	2,475	
	小 計		[g]	2,605	メ~モ
小 計 【ウ】	施設管理運営経費計		41,713	[a]~[g]	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。

経営方針

1. 地域と積極的に連携して、生き生きとした暮らしや活力ある地域社会の実現を図ります。
2. 利用者や地域のニーズに真摯に対応し、満足度の高いサービスを追求めます。
3. 公共性と公益性を基本とし、公平、コンプライアンス、透明性を確保した施設経営を進めます。
4. 様々な施設間の連携を密にし、サービス向上など相乗効果を発揮した経営を進めます。



あゆみ

- | | |
|-----------|---|
| 平成 7年 3月 | 「青葉区区民利用施設協会」(前身団体) 設立
青葉区内の区民利用施設の管理運営開始 |
| 平成 18年 4月 | 指定管理者として6指定管理施設の管理運営開始 |
| 平成 22年 4月 | 「一般社団法人青葉区区民利用施設協会」設立
前身団体を引継ぎ法人組織として活動するため設立 |
| 平成 23年 4月 | 新法人として6指定管理施設と7受託施設の管理運営開始 |
| 平成 25年 4月 | 共同事業体指定管理者として青葉区民文化センター・
フィリアホールの管理運営開始 |
| 平成 26年 2月 | 「公益社団法人横浜市民施設協会」に法人名変更 |
| 平成 28年 4月 | 8指定管理施設、7受託施設、1共同事業体指定
管理施設を管理運営 |
| 令和元年 5月 | 荏田コミュニティハウスの管理運営開始
9指定管理施設、7受託施設、1共同事業体指定
管理施設を管理運営 |



組織概要

組織名称	公益社団法人横浜市民施設協会
所在地	〒225-0011 横浜市青葉区あざみ野 2-9-22-302
連絡先	TEL : 045-482-9572 FAX : 045-482-9573
法人設立	平成 22年 4月
公益認定	平成 26年 2月
代表者	代表理事 松澤孝郎
役員員数	社員 21名 (うち、理事7名、監事3名) 職員 156名 (常勤職員 26名 時給職員 130名)

特色

1. 運営体制

施設運営のノウハウの蓄積があり、接遇・人権・危機管理研修の実施等により、適切な管理運営体制を確立しています。

- 施設毎の緊急時マニュアル
- 非常時用品の備蓄
- オリジナル「接遇ハンドブック」

face to face で、地域密着型のアットホームな人間関係を築いています。スタッフは全員、施設近隣の住民です。

2. 自主事業

地域のニーズを把握して、年齢・性別に偏らず、教養・工芸・音楽・料理・スポーツなど、広範にわたりバランスの良い事業を展開しています。年間事業数約 500 講座 (開催回数 800 回)。

延参加者数 58,000 人。

- *子育て支援講座
- *小中学生対象のわんぱくホリデー講座
- *チャリティーコンサート・バザー・ピンクリボン啓発活動等
社会貢献事業
- *複数館でのコラボ企画 (青葉歴史探訪等)

3. 地区センターの部屋予約

協会独自で開発した部屋予約システム“さ～くるデータ”にご登録いただくことで、当協会指定管理の4地区センターをご利用いただけます。また、ご予約には、窓口・電話のほかWebもご利用いただけます。



日頃から、当協会が運営する地区センター・コミュニティハウス等をご利用いただき、誠にありがとうございます。

私たちは、「公の施設」の管理運営を通じて、地域の皆様が、気軽に趣味やスポーツ、学習などのサークル活動により、生き生きとした潤いのある時間を過ごしていただくことで、「健康で活力のある暮らしづくり」、「ふれあいのある快適な地域コミュニティの醸成」のお手伝いをするのが使命であると考えています。

地域交流の輪づくりに少しでもお役に立ちたい。今日ここで出会えたことがいい思い出になってほしい。日々そう願って、皆様のお越しをお待ちしております。

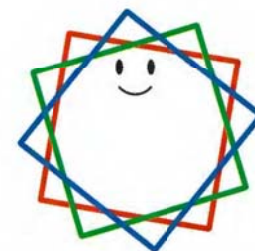
職員一同

公益社団法人 横浜市民施設協会

〒225-0011 横浜市青葉区あざみ野2-9-22-302
TEL:045-482-9572 FAX:045-482-9573



横浜市民施設協会



あつまる・つながる・笑顔になる

